



大地のけやき

学校教育目標

気づき 考え 実行する 心豊かな生徒

目指す学校像 生徒が生き生きと活動し、地域に愛され信頼され期待される学校

1年の終わり、大切にしてほしいことは？

＜2学期終業式で話した言葉を掲載いたします＞

暑い夏の時期から始まった2学期も今日が最終日です。また同時に、令和6年が終わろうとしています。この1年を振り返り、皆さんにとってはどんな年でしたか。

ところで、ここで一つ質問です。世界で活躍した日本人として、パッと頭に浮かぶ人はいますか。私がパッと浮かんだ人物は、アメリカのメジャーリーグに所属している大谷翔平選手です。彼はドジャースという野球チームに所属し、バッターとピッチャーを同時に行う、いわゆる二刀流の選手として活躍している選手です。今年はケガの影響でピッチャーをすることはありませんでしたが、バッターとして多くのホームランと盗塁を記録しました。その記録や活躍を通して、多くの日本人がたくさんの感動をもらったのではないのでしょうか。大谷選手は成績だけでなく、人柄もよく注目されることが多い選手です。彼の発した言葉には多くの名言がありますが、その中の一つに「自分を信じる力が、夢の実現を左右する」という言葉があります。その前向きな思考は、困難な状況においても前向きに対処し、次のステップに進む原動力となっていると言われています。私は学校生活を送る上で、また、人生を歩む上で、「前向き」という意識はとても大切なことだと思います。特に3年生は、これから進路を選択する時期となります。自分を信じしっかりと努力した上で、一人ひとりの進路の実現を図ってほしいと思います。

次に、私が2学期の始業式の言葉の中でした話をします。それは、「いじめのない誰もが安心して生活できる寺尾中学校にしていこうね」という話です。また、11月の学校朝会でもいじめについての話をしました。私が伝えたかったことは、いじめが起きてからのことではなく、いじめが起これないように、皆さんがどのように行動すべきかが大切だということです。もう少し具体的に言えば、「人が嫌がること、自分がされたくないことをしない」や「周囲の人のことを大切にする」ことです。私は常々、安心して楽しく学校生活を送ることが出来る学校にしたいと思っています。そのために大切なことは、今、私が話したことを皆さん一人ひとりが今後も意識をしてくれることです。

最後、三つ目になりますが、寺尾中の生徒全員が、冬休み中に大きなケガや事故に遭わないことを願っています。特に、年末年始は自転車での交通事故が多く発生していますので、気を付けてほしいと思います。この後始まる冬休みを充実させ、3学期の始業式にまた元気な皆さんと会えること、それが私の1番の願いです。

12月の各学級での授業の様子及び表彰



家庭科では、ハンバーグの調理実習を行いました。



学校歯科医を招き、歯科保健指導を実施しました。



この時期の恒例行事、書き初めの授業の様子です。

〇てらりんぴっく（数学） 金賞 3年1組 銀賞 2年4組 銅賞 3年4組

【年末年始おける学校閉庁について】

- 〇期間 令和6年12月29日（日）～令和7年1月3日（金）
- 〇対応 学校には教職員がおりませんので、緊急時には、警察署か消防署または、川越市役所 224-8811 までご連絡ください。ご協力お願い致します。



もみの木学級が管理している学校ファームで採れた大根です。

2学期、寺尾中の子ども達にとって大きな事故や事件に巻き込まれることなく終えることができるのは、保護者の皆さまや地域の皆さまのご理解・ご協力のお陰だと思っております。3学期も引き続き寺尾中の教育活動にご支援をいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。